



第11回国際アビリンピックの開催地決定！ －2027年5月フィンランド(ヘルシンキ)で開催－

令和5年11月1日、国際アビリンピック連合(IAF)は、第11回国際アビリンピックを2027年(令和9年)5月にフィンランド ヘルシンキ市にて開催することを決定しました。



主催:スキルズ・フィンランド

日程:2027年(令和9年)5月10日～14日

会場:メスケスクス ヘルシンキ エクスポ アンド
コンベンションセンター

開催種目数:42種目(今後調整予定)

その他:フィンランド国内技能五輪大会「タイタヤ 2027」と同時開催



大会概要(開催競技種目など)の詳細につきましては、2025年(令和7年)までに主催団体より提示される予定ですので、JEED ホームページ等でご案内します。

◆アビリンピックとは

アビリンピック(Abilympics)は、オリンピック(Olympics)とアビリティ(Ability)を合わせた造語で、障害者とその職業技能を競う「障害者技能競技大会」の愛称です。現在、JEED では、都道府県毎に開催する「地方アビリンピック」及び地方アビリンピックの成績優秀者等が出場する「全国アビリンピック」を開催しています。

◆国際アビリンピックとは

国際アビリンピック(International Abilympics)は、1981年(昭和56年)の「国際障害者年」を記念して、国際リハビリテーション協会(RI)の国際会議における日本からの提案により、第1回大会が東京で開催されました。第2回コロンビア大会で国際アビリンピックを継続的に開催し推進していくための国際組織を設立することが提案され、第3回香港大会において国際アビリンピック連合(IAF)が正式に発足し、以降、ほぼ4年ごとに開催されています。

国際アビリンピックへは、JEED が、全国アビリンピックの成績優秀者等から日本代表選手を派遣しており、これまでの全ての大会に参加しています。

前回の第10回大会は、2023年(令和5年)3月にフランス・メッスにおいて開催され、日本からは17種目に30名の選手が参加し、金メダル1、銀メダル4、銅メダル3を受賞しました。



お問い合わせ：障害者雇用開発推進部雇用推進課
(担当：杉林・平井)

TEL:043-297-9536

FAX:043-297-9547

Mail:koyousuishin@jeed.go.jp